

## 高圧受電設備等改修工事 仕様書

1. 件 名：高圧受電設備等改修工事
2. 工事場所：沖縄県浦添市沢岬2-23-1（現ジスタス浦添）
3. 工事目途：契約締結日より令和3年1月31日
4. 施工料金支払い方法：施工完了後一括支払い。
  
5. 目 的  
当事業団建物地下1階(現ジスタス浦添)の高圧受電設備については、昭和56年度に設置した変圧器や非常用発電機が39年が経過しており、また、当該機器の付属部品等の自然劣化に伴い改修工事を行う。
  
6. 高圧受変電設備更新内容
  - (1) 高圧受変電設備取替内訳、別紙のとおり
  
7. 発電機取替仕様
  - (1) 非常用発電機 82KVA ラジエーター冷却 1台 消防法適用
    - ・ 10秒始動 燃料タンク940
    - ・ 屋外耐塩塗装キュービクル85 dB
    - ・ 排気管延長工事
    - ・ 電源工事、試運転調整含む
  - (2) 設置場所：地下機械室入口側の屋外へ既存の基礎延長工事の上設置
  
8. 既設発電機の処分
  - (1) 既設発電機から電気配線を切断し燃料・油脂・冷却水を抜き取り、起動できないよう処理する。
  - (2) (1)の処理後は現状のまま放置し次の機会に撤去廃棄処分とする。
  
9. 工事期間(停電期間)
  - (1) 工期は8ヶ月を目途とし、施設の閉館期間は短期間を希望しているため、停電工事は施設休館日に実施する。
  - (2) 5階事業団及び4階県アイバンク協会事務所は、停電工事の際予備発電機の設置を行う。

10. 設置に伴う試運転調整、電力申請、耐圧試験、各種試験申請手続き一式
11. 廃材、受変電設備取替に伴う産業廃棄物処理費一式
12. 高圧変圧器3台、コンデンサー2台の産業廃棄物処理費一式
  - (1) 別添の絶縁油PCB検査結果一覧のとおり
13. PCB混入トランス1台の廃棄処分
  - (1) 既設の単相50KVAの絶縁油(油量67L)には、低濃度PCBが混入しているため、法令に準拠した適切な処分を行うものとする。
14. 仮設足場設置、工事に伴う養生、清掃一式含むものとする。
15. その他
  - (1) 撤去材の処分については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律その他関係法令に基づき適切に処理しなければならない。
16. 一般事項.
  - ・安全作業を心がけ、養生や注意を徹底し、災害の防止に務めること。
  - ・資材搬入・搬出時間は、事前に打ち合わせを行うこと。
  - ・作業場所は、工事用標識を提示し、第三者が立ち入らないように、作業区分すること。
  - ・資材置き場、休憩場所、加工場所が必要な場合には、協議を行い、場所を決定すること。
  - ・作業終了後には、清掃作業を行い、整理整頓を行うこと。
  - ・業務内容について、疑義が生じた場合には、発注者と協議を行うこと。  
なお、協議は書面での提出を必須とする。
17. 提出書類.
  - ・行程写真
  - ・契約書及び仕様書により提出しなければならない書類

## 別紙

## 高圧受変電設備取替内訳

適 用	数 量	単 位
(1) トランス 3相500KVA	1	台
(2) トランス 単相200KVA	1	〃
(3) 高圧コンデンサー 150Kva用リアクトル	1	〃
(4) 高圧遮断器 VCB400A	1	〃
(5) 過電流継電器(OCR)	1	〃
(6) 計器用変圧器 PT50VA	2	〃
(7) 計器用変圧器 CT50/5A	2	〃
(8) AメーターVメーター付属品	1	式
(9) 継路器 400A	6	台
(10) 避雷器	1	〃
(11) 高圧負荷開閉器 LBS	3	〃
(12) 限流ヒューズ CL50・CL60・CL75	各 6	本
(13) キュービクル内高圧母線KIP	30	m
(14) 高圧サポート碍子	30	個
(15) 1P200KV <sub>a</sub> トランス二次側電線新設	1	式
(16) 3P500KV <sub>a</sub> 低圧CT1500/5電流計1500A	1	〃
(17) 1P200KV <sub>a</sub> 低圧CT1000/5電流計1000A	1	〃
(18) 運搬・搬入費・重機使用	1	〃

